

第153回福島県新型コロナウイルス感染症対策本部員会議

- 1 日時 令和4年9月22日（木）16:30～16:45
- 2 場所 危機管理センター災害対策本部会議室（ペーパーレス会議）
- 3 議事

（1）新型コロナウイルス感染者の状況等について

（保健福祉部長）

資料1、5ページをお願いいたします。

昨日（21日）の新規陽性者数は1,120人で、9月6日から16日連続で前の週の同じ曜日を下回っております。

次に、4ページ。

9月21日現在の療養者の状況です。

入院者は247人、うち重症者が1人となっております。

療養者数の合計は5,125人、このうち自宅療養者数は4,715人となっております。

次に、6ページ。

人口10万人当たりの1週間の新規陽性者数は322.50人。

8月23日にこれまで最多となって以降、概ね減少傾向にあり、300人台となっております。

次に、8ページ。

病床使用率は32.5%。9月4日以降、レベル2の水準で推移しております。

次に、10ページ。

人口10万人当たりの療養者数は、279.57人。こちらも概ね減少傾向にあり、300人を下回りました。

次に、12ページ。

保健所所在市における、人口10万人当たりの1週間の新規陽性者数です。

南相馬市を除く6市で300人台となっております。

次に、13ページ。

保健所所在市を除く各市における、人口10万人当たりの1週間の新規陽性者数です。

田村市が400人を超えているほか、相馬市を除く各市で200人台となっております。

次に、14ページ。

モニタリング指標です。

「入院率」(4.8%)、「人口10万人当たりの療養者数」(279.57人)、

「PCR陽性率」(35.8%)、

「人口10万人当たりの1週間の新規陽性者数」(322.50人)が、レベル3、

「病床の使用率」(32.5%)が、レベル2、

「重症者用の病床使用率」(2.2%)が、レベル1となっております。

次に、16ページ、資料3をお願いいたします。

全数届出の見直しに伴う本県の対応についてです。

9月26日に全国一律で発生届出対象者が限定されることから、本県の対応について整理いたしました。

省令改正により、発生届については、65歳以上の方、入院を要する方、重症化リスクがありコロナ治療薬の投与または酸素投与が必要な方、妊婦の方の4類型に限定されますが、発生届の有無にかかわらず、体調悪化時等の相談体制や、必要な方への支援を継続してまいります。

また、これまでどおり陽性者の外出自粛等について引き続きお願いしてまいります。

なお、医療機関において陽性者の年代別総数を報告するという簡易な方法に切り替えることに伴いまして、市町村別の集計ができなくなるなど、公表する情報が一部変更となります。

次に、17ページ、

患者支援の流れです。

重症化リスクの高い方などは医療機関の受診を基本とし、軽症かつ重症化リスクが低い方は、自己検査による陽性者登録センターの利用をお願いいたします。

陽性となられた方は、届出の有無にかかわらず、医療機関または陽性者登録センターから、療養の御案内をいたします。

御本人からの相談等は、フォローアップセンターを窓口にも、これまでどおり随時受け付けるとともに、保健所や県コロナ本部において必要な情報共有を行いながら、確実な支援

を継続してまいります。

次に、20ページ、資料4をお願いいたします。

無料検査の期間の延長についてです。

感染不安を感じる県民を対象とした無料検査について、「3」の期間のとおり、10月31日まで延長いたします。

検査実施場所は県内207箇所に整備しております。

県ホームページを御確認いただければということをお願いいたします。

なお、資料はございませんが、先般、厚生労働省から、国が確保した抗原定性検査キットを社会福祉施設や子育て支援施設等の従事者のため、都道府県等へ配分するとの通知がありました。

県本部において準備を進めておりますので御報告いたします。

(2) 新型コロナワクチンの接種状況等について

(病院局長)

21ページ、資料5をご覧ください。

【資料5】

接種実績につきましては、9月20日時点で、3回目接種の回数が、

1, 327, 394回、全人口に対する接種率は72.1%となっております。

高齢者や医療従事者等を対象とする4回目接種の回数は、562, 460回、接種率については、資料中段の囲みの部分になりますが、4回目接種の想定対象者のうち人数の把握が可能な60歳以上の方で、9月末累計の対象者約63万5千人を母数とした場合、78.1%となっております。

次に、資料上段右側になりますが、5歳以上11歳以下の小児の接種率は、1回目が43.0%、2回目が40.6%となっております。なお、9月6日から小児の追加接種が開始され、3回目接種は125回となっております。

次ページをお願いいたします。

10月に県が実施する大規模接種の会場と日時になります。

引き続きノババックス社ワクチンを用いて、主に、未接種者を対象とした、初回接種を実施いたします。

今月下旬から順次、県内各市町村で接種が開始されるオミクロン株対応ワクチン接種は、初回接種を完了している方が対象となりますので、接種がまだの方はぜひ御予約をお願いいたします。予約は明日から受け付けをいたします。

従来 of ワクチンも含め、より多くの方々に速やかに接種をしていただけるよう、引き続き、市町村等と連携し、接種促進に取り組んでまいります。

(金光教授)

8月の後半から徐々に新規感染者数は減少しておりました。

ただ、昨日の発表で1, 100人台ということではありますが、その1週間前は1, 200人台で、ほぼ変わりがない状態になっております。

3連休の影響があったのかもしれませんが、いずれにしろこういった数字を見ますと感染対策を少しも緩められる状況にないと考えてございます。

もう一つは、先ほど病院局長から説明がありましたが、ワクチン接種です。

自治体によって若干変わるそうですが、順次、オミクロン対応ワクチンを打てるということもありますし、今後、接種間隔も短くなるということがありますので、減少しているこの時期に、皆様方には、ワクチンを接種する予定を組んでいただければと考えてございます。

(知事)

はじめに、県民の皆様のため、連休中も、感染症対策や医療の現場で献身的に御尽力いただいている医療関係者の皆様に、改めて、深く敬意と感謝の意を表します。

また、感染拡大防止のため、日々御協力を頂いている、県民の皆様、事業者の皆様、ありがとうございます。

全国の1日当たりの新規陽性者数は、前の週の同じ曜日を下回る日が続き、約2か月振りに3万人台になる日も見られるなど、減少傾向にあります。

本県でも、1日当たりの新規陽性者数が、9月6日以降、連続して前の週の同じ曜日を下回るなど、減少傾向にありますが、昨日の新規陽性者数は1, 000人を超えており、いまだ油断できない状況が続いています。

このため、県民の皆様には、引き続き、感染対策に努めていただくようお願いいたします。

特に、明日から3連休という方も多いと思います。お彼岸や行楽でお出かけになるなど、いつもと違う行動をとることにより、感染リスクも高まります。

そのため、次の2点について、特に気をつけていただきたいと思います。

1つ目は、普段会わない人と会う機会が多くなりますので、体調が悪い時は人と会わない、マスクを正しく着用する、人と人の距離を確保するなどの対策をお願いします。

2つ目は、飲食時は感染リスクが高まりますので、短時間で行う、距離を取る、会話時はマスクを着用するなどの対策をお願いします。

お彼岸を迎え、親戚等が多く集まる場合は、特に注意してください。

また、お店を選ぶ際には、感染防止対策の徹底された認定店を利用してください。

加えて、医療を守る対策も引き続き重要です。

新型コロナウイルス感染症の疑いがあり、医療機関を受診される際には、緊急を要する場合を除き、平日の診療時間内に受診いただくとともに、重症化リスクが低く、軽症である場合は、「福島県陽性者登録センター」を利用するなど、地域医療への負荷を減らすための御協力をお願いします。

また、ワクチン接種がお済みでない方は、御自身や大切な方を感染から守り、感染拡大を防止するためにも、速やかな接種をお願いします。

県内の新規陽性者数は、全体として減少しているものの、いまだ高い水準にあります。

このため、お一人お一人が、連休の間、あるいは学校生活など様々な場面で、感染リスクの高い行動を控え、しっかりと基本的な感染対策を継続していただくことが重要です。

また、来週26日から、全国一律により発生届出の対象者が限定されますが、届出の有無にかかわらず、県民の皆様が安心して療養できるよう支援を継続してまいります。なお、陽性者となった場合には、これまでどおり療養期間中の外出自粛をお願いします。

地域医療を守り、御自身や大切な方の命や健康を守るためにも、引き続き、県民の皆様、事業者の皆様のご理解と御協力をよろしくをお願いします。